



新しいことが動き出す1年

校長 小林 理人

あけましておめでとうございます。例年にない寒波に見舞われ、引き締まった空気の中で新春の陽ざしの温もりを感じながら迎えるお正月となりました。コロナ禍ということで外出を控え、ご家庭でのんびりと過ごす時間が多くなったのではないのでしょうか。

昨年末からの感染拡大が収束せずに再び緊急事態宣言が発出されるなど、引き続きコロナ禍の教育活動が予想されます。そこで、本年も「4つのない」を意識し、新しい校舎づくりの理念である「つづく つながる 夢が育つ学び舎」を合い言葉に、学校づくりを進めます。

新しいことが動き出す1年

今年の干支は丑（うし）です。丑年は、12支の2番目ということで、「転換期となる年」「新しいことが動き出す年」と言われています。そして、見定めたことや計画したことなど、当たり前のことを当たり前にすることや、準備をしたことを地道に行うことなどを意識することが大切とされています。

学校を取り巻く社会情勢はまさに転換期にあり、コロナ禍における新しい生活様式の定着や、年末から急速に進められているGIGA(ギガ)スクール構想に基づく環境の整備等、新しいことが山積しています。

そこで、今年は、計画したことや準備をしたことを地道に行い、新しいことが動き出す1年にします。

「4つのない」を意識し、持続可能な社会に向けた計画づくり

年末の学校だよりでもお伝えしましたが、学校再開後は、子供たちの頑張りと保護者、地域の皆様のご理解、ご協力により、「4つのない」を意識した生活様式の定着を図ることができました。また、密を避けた活動を工夫したり、新しい活動を創り出したりすることで、人とのかかわることの意味を考え、楽しさを味わうこともできました。

そこで、このことを3学期も継続するとともに、来年度の教育計画にも活かし、感染防止対策を講じながら有意義かつ安全な学校生活にするとともに、アフターコロナの持続可能な社会に対応した学校づくりに向けた計画づくりを進めます。具体的には2月の学校だよりでお知らせする予定です。

また、昨日、国立市教育委員会から緊急事態宣言を受けた方針がメール配信されました。そこで、方針を受けて作成した「1月の学校生活」を明日配布します。内容をご確認の上、ご協力をお願いいたします。

環境整備と活用を図るための指導

昨年末、各教室に1人1台のタブレット型PCが設置されました。また、来週からは子供たちがPCを使った学習をスムーズに行うための高速ネットワーク整備工事が行われる予定です。

これは、国が進めているGIGAスクール構想に基づく環境整備です。GIGAスクール構想は、子供たちの個性に合わせて持続可能な社会に必要な力を身に付けていくために、5か年の計画で1人1台のPCなどを整備する計画です。コロナ禍で予定よりも早いペースで整備が進んでいます。

そこで、子供たちが新しく整備されたPCやネット環境を活用して学習を進めることが出来るよう、環境整備とその活用を図るための指導を計画的に進めます。

登校時の安全を支えてくださっている皆様を紹介します

昨年度から学校だより1月号に、登校時の見守りや車止めのうま出し等でお世話になっている地域の皆様を紹介させていただいています。コロナ禍により集団登校ができない中、子供たちが安心して登校することが出来るのは、保護者や地域の皆様の見守りやご支援があるからです。

子供たちの安全を支えていただいている保護者や地域の皆様に心から感謝申し上げます。